

# 用紙のいろいろ其の2

用紙の種類	特徴	用途	適する筆記具
画用紙 ラシャ紙 ケント紙	筆記用具の発色が良く、水彩絵具や墨などの水溶性の筆記具に対して適度に滲むよう加工が施されています。また水分を含んだ場合の膨張が押えられており、書き上げて乾燥した場合のしわも生じにくい。	おもに学童が絵を描いたり工作の材料とする紙。	絵の具 墨 鉛筆 クレヨン
和紙	日本独特の製紙方法でつくられる用紙で、手漉きと機械抄きがあります。	書道用紙 障子紙 色紙	墨
光沢紙	表面に光沢を持たせた用紙、インクジェットプリンタの普及に伴い開発されました。	インクジェットプリンタで写真を印刷する紙	
マット紙	光沢を抑えた用紙で落ち着いた風合い、手触り感が特徴の紙。	写真集・ポスター・カレンダー・カタログ	
感熱紙	用紙に熱が加わると発色します		
熱転写用紙	普通紙タイプの用紙にインクリボンフィルムが巻きつけてあり熱が加わったところだけインクリボンフィルムの色が用紙に転写される用紙です。		